

環境省 説明資料

令和5年11月30日

「つながりの場所」としての自然公園の活用

自然とのふれあいや地域との交流の機会を提供することで、「つながりの場所」として国立公園をはじめとする自然公園の活用を推進。

国立公園

- 1 利尻礼文サロベツ
- 2 知床
- 3 阿寒摩周
- 4 釧路湿原
- 5 大雪山
- 6 支笏洞爺
- 7 十和田八幡平
- 8 三陸復興
- 9 磐梯朝日
- 10 日光
- 11 尾瀬
- 12 上信越高原
- 13 秩父多摩甲斐
- 14 小笠原
- 15 富士箱根伊豆
- 16 中部山岳
- 17 妙高戸隠連山
- 18 白山
- 19 南アルプス
- 20 伊勢志摩
- 21 吉野熊野
- 22 山陰海岸
- 23 瀬戸内海
- 24 大山隠岐
- 25 足摺宇和海
- 26 西海
- 27 雲仙天草
- 28 阿蘇くじゅう
- 29 霧島錦江湾
- 30 屋久島
- 31 奄美群島
- 32 やんばる
- 33 慶良間諸島
- 34 西表石垣

国定公園

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 暑寒別天売焼尻 | 30 三河湾 |
| 2 網走 | 31 鈴鹿 |
| 3 ニセコ積丹小樽海岸 | 32 室生赤目青山 |
| 4 厚岸霧多布昆布森 | 33 琵琶湖 |
| 5 日高山脈襟裳 | 34 丹後天龍立大江山 |
| 6 大沼 | 35 京都丹波高原 |
| 7 下北半島 | 36 明治の森箕面 |
| 8 津軽 | 37 金剛生駒紀泉 |
| 9 早池峰 | 38 氷ノ山後山那岐山 |
| 10 栗駒 | 39 大和青垣 |
| 11 蔵王 | 40 高野龍神 |
| 12 男鹿 | 41 比婆道後帝釈 |
| 13 鳥海 | 42 西中国山地 |
| 14 越後三山只見 | 43 北長門海岸 |
| 15 水郷筑波 | 44 秋吉台 |
| 16 妙義荒船佐久高原 | 45 剣山 |
| 17 南房総 | 46 室戸南海岸 |
| 18 明治の森高尾 | 47 石鎚 |
| 19 丹沢大山 | 48 北九州 |
| 20 佐渡弥彦山 | 49 玄海 |
| 21 能登半島 | 50 耶馬日田英彦山 |
| 22 越前加賀海岸 | 51 老成対馬 |
| 23 若狭湾 | 52 九州中央山地 |
| 24 八ヶ岳中信高原 | 53 日豊海岸 |
| 25 中央アルプス | 54 祖母領 |
| 26 天竜奥三河 | 55 日南海岸 |
| 27 揖斐関ヶ原養老 | 56 甌島 |
| 28 飛騨木曾川 | 57 沖縄海岸 |
| 29 愛知高原 | 58 沖縄戦跡 |

原生自然環境保全地域

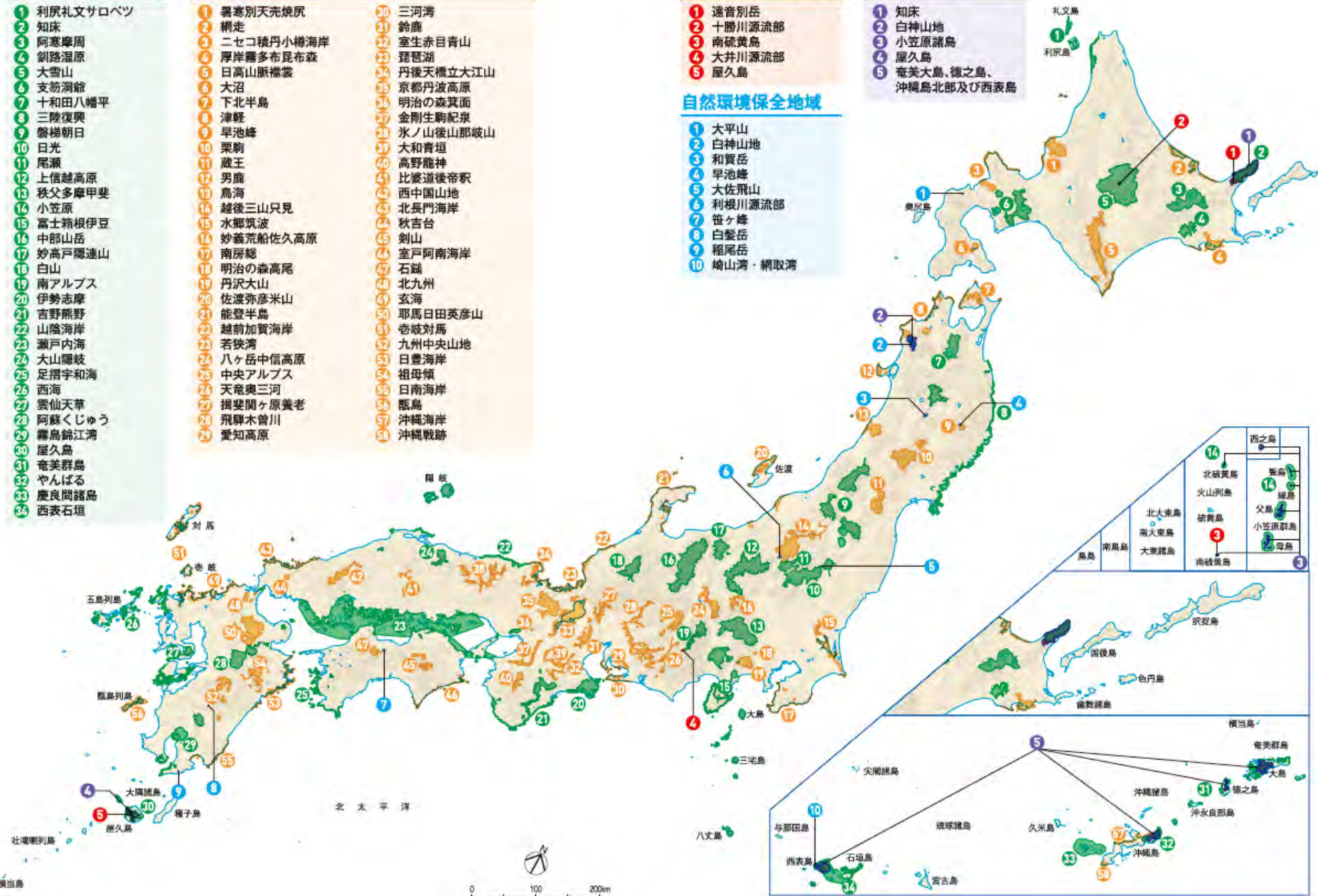
- 1 遠音別岳
- 2 十勝川源流部
- 3 南硫黄島
- 4 大井川源流部
- 5 屋久島

自然環境保全地域

- 1 大平山
- 2 白神山地
- 3 和賀岳
- 4 早池峰
- 5 大佐飛山
- 6 利根川源流部
- 7 笹ヶ峰
- 8 白髪岳
- 9 稻尾岳
- 10 崎山湾・網取湾

世界自然遺産

- 1 知床
- 2 白神山地
- 3 小笠原諸島
- 4 屋久島
- 5 奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島



自然公園の国土面積に対する割合は約14.8%



自然公園は 最高の自然体験フィールド

- 魅力的な自然体験アクティビティ
- 登山道、キャンプ場、展望台、駐車場、トイレ、ビジターセンター、解説板、標識などの整備
- インタープリター（ガイド）も活動



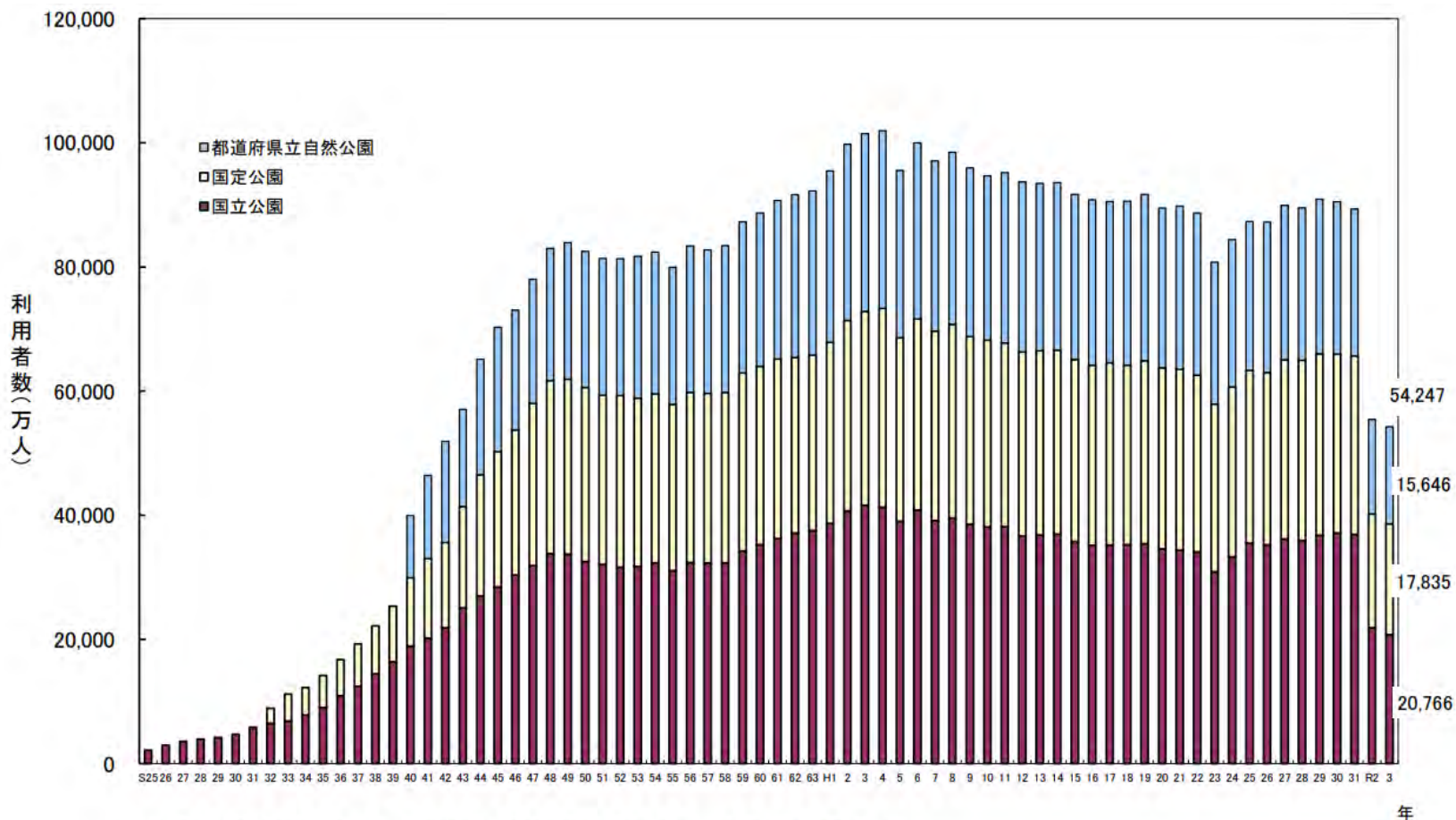
○自然公園法の目的（第2条）

優れた自然の風景地を保護するとともに、その利用の増進を図り、もって**国民の保健、休養及び教化に資する**とともに、生物の多様性の確保に寄与する。

自然公園の利用

自然公園（国立公園・国定公園・都道府県立自然公園）の利用者数は年間のべ8～10億人で推移。

国立公園・国定公園・都道府県立自然公園年間利用者数



注) 国定公園は昭和32年より、都道府県立自然公園は昭和40年より利用統計を開始した。



● 自然体験活動の推進

子どもパークレンジャー（JPR）
子ども農山漁村交流プロジェクト（子プロ）
自然大好きクラブ
国立公園満喫プロジェクト
エコツーリズムの推進 長距離自然歩道 等



● 自然とのふれあいに係る月間等

みどりの月間等において、都道府県や関連団体と連携して国民が自然に親しむ機会を提供。



● 国民の理解増進のための表彰制度

「みどりの日」自然環境保全功労者表彰（大臣）
自然公園関係功労者表彰（大臣）
自然歩道関係功労者表彰（局長）

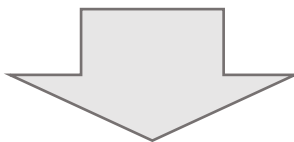


● 国民の自然公園管理への参画促進

自然公園指導員（約2,070名）
パークボランティア（約1,280名）

国立公園の保護と利用の好循環により、優れた自然を守り地域活性化を図る

- ◆ 2016年より開始。日本の国立公園のブランド力を高め、国内外の誘客を促進。自然を満喫できる上質なツーリズムを実現。
- ◆ 地域の様々な主体が協働し、地域の経済社会を活性化させ、自然環境の保全へ再投資される好循環を生み出す。



- ・ 自然体験アクティビティの充実
- ・ 情報発信の強化



国立公園に、行ってみよう！



The screenshot displays a grid of activity cards for various national parks. Each card includes a title, a brief description, and a list of tags. The cards shown are:

- 宮城県, 三陸復興国立公園**: 森と海と里のつながりを体感できるアクティブなプログラム
- 東京都, 秋田多摩甲斐国立公園**: 森の演出家と楽しく学ぶ自然環境教室
- 岡山県, 大山隠岐国立公園**: 森林セラピー体験
- 岡山県, 大山隠岐国立公園**: 美しい草原を守る活動 & 秋の茅刈り体験会
- 栃木県, 日光国立公園**: 修験道エクスペリエンス
- 東京都, 秋田多摩甲斐国立公園**: 秋川渓谷謎解きエコツアー

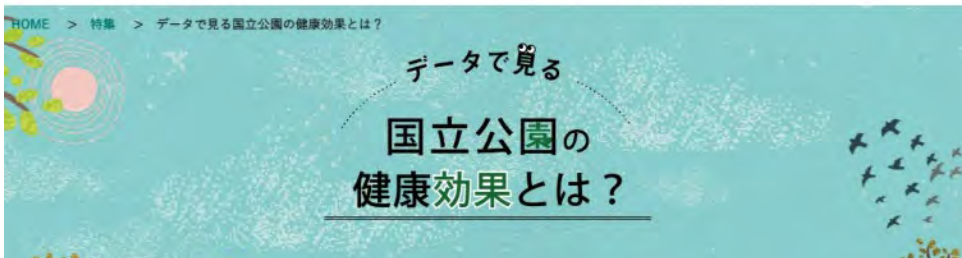
Below the cards is a navigation bar with the Ministry of the Environment logo and the text "国立公園に、行ってみよう！". The main menu includes: HOME, 国立公園でなにしよう?, 国立公園一覧, 国立公園とは, and 特集. A search icon is also present.

- 全国34公園での600を超える自然体験コンテンツを掲載
- したいことから体験が見つかる

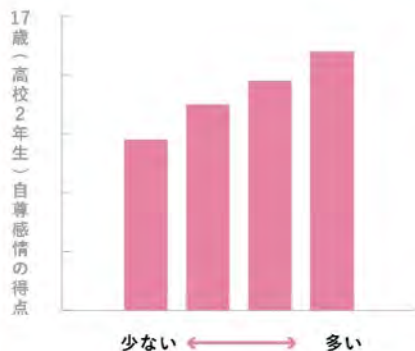
<https://www.env.go.jp/nature/nationalparks/>



「国立公園に、行ってみよう！」の特集ページ



幼少期の体験活動が多いほどに自尊感情が高くなる傾向にある



12歳 (小学6年生) の頃の自然体験の機会



自然活動が多い子供のほうが、少ない児童よりも自己肯定感が

21.2%高い

自然活動が多い子供ほど自尊感情や外向性にいい影響が見られる

自然体験 (キャンプ・登山・川遊び・ウィンタースポーツなど) を 12 歳頃までに多く体験することで 17 歳の時の自尊感情が高くなるというデータがあります。小学生の頃に行った体験活動などの経験は、長期間経過しても、その後の成長に良い影響を与えていることが分かりました。

自然体験と自己肯定感



自然体験 (子供の頃) と人間関係能力 (大人) の関係



長距離自然歩道／ロングトレイル

- 高度経済成長期の国土の急激な都市化、モータリゼーションの進行等に起因する社会的課題を踏まえ、1969年、東京・高尾山と大阪・箕面を歩道でつなぐ「東海自然歩道」の構想を発表。1974年開通。（都市のスーパーローカル化に対する自然保護の防波堤の機能を果たすとともに、「人間性の回復」「歩くことの復権」を目指した）
- その後も全国に展開され、計10本の長距離自然歩道が完成。
- 2019年には、東日本大震災からの復興に資するため、青森県八戸市蕪島から福島県相馬市松川浦までの全長1,000キロを超えるナショナルトレイルが開通。
- ロングトレイルは、心身と向き合い、日常や社会について顧みる機会を与える。



みちのく潮風トレイル
Michinoku Coastal Trail



「つながりの場所」としての自然公園の活用



自然とつながる、人とつながる